

# JBA OFFICIAL BASKETBALL RULES 2020 EXPERIENCE RULES VOL.5

ルールエクササイズ vol.5  
(2020年9月15日配信)

【B級・A級・S級審判ライセンス、3級・2級・1級・T級審判インストラクターライセンスの皆さま】

新型コロナウイルスの影響により、本年度のライセンス更新に係るルールテストは従来の形では実施いたしません。  
ルールテストの代わりに本ルールエクササイズを配信いたしますので、ぜひ競技規則や問題集を閉じてトライしてみてください。



## QUESTION 21

ゲームを行うときには、2種類以上の明瞭に異なる音色の、大きな音の出るブザーを用意しなければならない。  
(○ / ×)

## QUESTION 22

バックコートにいるA1がフロントコートにいるA2に向かってパスをした。そのパスのボールが空中にあるときに、チームAがバックコートでライブのボールをコントロールし始めてから8秒が経過し、8秒ルールのバイオレーションが宣せられた。ゲームはA1が最後にボールに触れていた場所に最も近いアウトオブバウンズからチームBのスローインで再開される。(○ / ×)

## QUESTION 23

ボールに対するプレーではない、または正当なバスケットボールのプレーとは認められないプレーによるコンタクトは、アンスポーツマンライクファウルである。(○ / ×)

## QUESTION 24

ファウルをされたプレーヤーが、怪我、5個のファウルあるいは失格・退場によりゲームを離れなければならない場合は、そのプレーヤーと交代したプレーヤーがフリースローシューターになる。交代できるプレーヤーがいない場合は、自チームのヘッドコーチが指定したプレーヤーがフリースローシューターとなる。(○ / ×)

## QUESTION 25

A1がバックコートでドリブルをしているときに、オフenseファウルを宣せられた。ゲームはオフenseファウルが宣せられた場所に最も近いアウトオブバウンズからチームBのスローインで再開され、ショットクロックは14秒にリセットされる。(○ / ×)

今回のルールエクササイズの解答と解説は、【ルールエクササイズ vol.6】(2020年10月15日配信予定)とともに配信いたします。

JBA公式ホームページでは、競技規則、JBAプレーコーリング・ガイドライン、ルールテスト問題集などをご確認いただけます。  
<http://www.japanbasketball.jp/referee/>